様式2

平成　年　月　日

適合確認書

自主表示対象機械器具等の種類		消防用ホース
型式（消防用ホースの種類、内張りの材質（合成樹脂被覆等）、使用圧、呼称又は呼び径（ジャケットの形状、たて糸の材質・よこ糸の材質織組織、織り方））		
主な仕様	たて糸の総本数	本
	よこ糸の打込数	山/10cm

確認試験結果

関係条文	試験項目		試験結果 規定値	試験結果 測定値	良否
第3条（濡れホースは第38条を含む。）	構造				
第4条	内径		○○～○○mm	○○mm	
第5条	表示				
第7条、第19条又は39条	ゴム又は合成樹脂の品質				
		切断時引張応力	13MPa以上	○○MPa	
		老化試験後の切断時引張応力	7．8MPa以上	○○MPa	
		切断時伸び	○○%以上	○○%	
		永久伸び	25%以下	○○%	
		減量	2%以下	○○%	
第8条又は第20条	内張り				
		厚さ	0.2mm以上	○○mm	
		密着強さ	30N以上	○○N	
第9条又は第21条	被覆及び塗装				
第10条、第22条、第33条又は第40条	長さ		表示100～110%	○○%	
第11条、第23条又は第41条	質量		○○g/m以下	○○g/m	
第12条、第24条、第34条又は第42条	耐圧試験	まっすぐにした状態	○.○MPa		
		折り曲げた状態	○.○MPa		
第13条、第25条又は第43条	破断試験（使用圧の3倍又は表示破断圧）		○.○MPa		
第14条、第26条又は第44条	伸び		10%以下	○○%	
第15条、第27条又は第35条	よじれ				
			○○度/m以下	○○度/m	
第16条又は第28条	ゆがみ		○○mm以下	○○mm	
第17条、第29条又は第46条	耐摩耗性		○○回後の漏水		
第30条	保形性	荷重時つぶれ	10%以下	○○%	
		荷重除去後つぶれ	5%以下	○○%	
		残留ひずみ			
			5%以下	○○%	
		耐圧試験（まっすぐ）	○.○MPa		
		耐圧試験（折り曲げ）	○.○MPa		
第31条	耐閉塞性				
第32条	耐低温性				
		密着強さ	30N以上	○○N	
		耐圧試験（まっすぐ）	○.○MPa		
第45条	漏水量				
			○○cm^3/分以下	○○cm^3/分	
備考	基準の特例に基づくものあっては、該当する技術上の規格の通知日及び通知番号				

注1：試験結果欄中「－」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2：試験結果欄中「／」は、測定が多岐に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
確認試験の結果は、消防用ホースの技術上の規格に適合しています。

届出者
確認試験責任者　担当部署
氏　名

備考　この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式3

平成　年　月　日

適合確認書

自主表示対象機械器具等の種類		消防用吸管
型式	呼称、使用温度範囲、材質	

確認試験結果

関係条文	試験項目				試験結果 規定値	試験結果 測定値	良否
第3条	構造						
第4条及び第18条	内径				○～○mm	○○mm	
第5条	材料	ゴム合成ゴム	引張り強さ		○MPa以上	○○MPa	
			伸び		○%以上	○○%	
			空気加熱老化試験後の引張り強さ		○MPa以上	○○MPa	
			永久伸び		25%以下	○○%	
		合成樹脂	引張り強さ		11MPa以上	○○MPa	
			伸び		260%以上	○○%	
			空気加熱老化試験後の引張り強さ		8MPa以上	○○MPa	
			加熱減量		1%以下	○○%	
			永久伸び	−○○℃	30%以下	○○%	
				40℃	30%以下	○○%	
		補強線（腐食試験）					
第6条	密着強さ（はくり距離）				25mm以下	○○mm	
第7条	長さ				100～105%	○○%	
第8条	質量				○.○Kg/m以下	○.○Kg/m	
第9条	折り曲げ	耐圧力	まっすぐ		○.○MPa		
			曲げ		○.○MPa		
		耐負圧力	縮み		○○%未満	○○%	
			残留縮み		2%以下	○○%	
		伸び	伸び		○○%以下	○○%	
			残留伸び		5%以下	○○%	
第10条及び第19条	耐圧力	まっすぐ			○.○MPa		
		曲げ			○.○MPa		
第11条	耐負圧力	縮み			○○%未満	○○%	
		残留縮み			2%以下	○○%	
第12条及び第20条	伸び	伸び			○○%以下	○○%	
		残留伸び			5%以下	○○%	
第13条	屈とう性			−○○℃	200N以下	○○N	
				40℃	100N以下	○○N	
	巻きぐせ			−○○℃	5%以下	○○%	
				40℃		○○%	
第14条	曲げ	つぶれ		−○○℃	10%未満	○○%	
				40℃		○○%	
		残留つぶれ		−○○℃	2%以下	○○%	
				40℃		○○%	
第15条	押しつぶし性	通水断面積の低下率		−○○℃	40%以下	○○%	
				40℃		○○%	
		残留歪み		−○○℃	5%以下	○○%	
				40℃		○○%	
第17条及び第21条	表示						
備考	基準の特例に基づくものあっては、該当する技術上の規格の通知日及び通知番号						

注1：試験結果欄中「－」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2：試験結果欄中「／」は、規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
確認試験の結果は、消防用吸管の技術上の規格に適合しています。

届出者
確認試験責任者　担当部署
氏　名

備考　この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。